

学習状況調査 小学校第5学年 国語 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
1	一 イ エ	・両方できて正答とする。(順不同)	
	二 くれた人の気持ちがこもっている	・「気持ちがこもっている」と同じ内容であれば正答とする。(相手はなくても正答とする。)	
	三 ウ		
2	一 ア 意外 イ かんしん ウ はか エ 拳 オ 指名	・言い切りの形で書いても正答とする。(はかる) ・送り仮名を書いても正答とする。(はかり)	
		・言い切りの形で書いても正答とする。(挙げる) ・送り仮名を書いても正答とする。(挙げて)	
		二 ア k o k u b a n イ 教科書	・大文字で書いても正答とする。 (K o k u b a n、K O K U B A N)
			・ある程度の漢字の間違いは許容する。
		三 ウ	
	四 (1) エ (2) ウ (3) ア		
	3	(例) 一組と二組のにていることは、どちらも一位がカレーライスだということです。ちがうことは、一組はごはんのメニューが多く、二組は、めんのメニューが多いということが分かりました。(85字)	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の三つの条件を全て満たし正答とする。 ①グラフから分かる似ていること、違うことについて書いている。 <ul style="list-style-type: none"> (例) 似ていること <ul style="list-style-type: none"> ・どちらもカレーライスが1位である。 ・1組も2組も40人である。 ・どちらのクラスも1位と2位の合計がクラスの人数の半分を超えている。 (例) 違うこと <ul style="list-style-type: none"> ・2位以下は、1組は全てご飯のメニュー、2組は全て麺のメニューである。 ・1組は、1位と2位の差が小さい。 ②敬体で書いている。(新聞記事が敬体であるため) ③字数が、60字以上100字未満である。 ・段落分けはしていなくてもよい。 ・3字までの誤字脱字は許容する。
	4	一 エネルギー	
二 (例1) 朝ごはんを食べる時間をつくるためにどうしたらよいか考えましょう。 (例2) 朝ごはんを食べる時間をつくるために、早ね早起きするといいですね。		<ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんを食べる時間をつくり出すことを呼びかける内容、あるいは具体的な方法であれば正答とする。 ・常体・敬体の混在、3字までの誤字、脱字は許容する。 	
三 A			

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
5	一	色白のぼつちやりとしたむすめ (14字)	・「としたむすめ」がなくても正答とする。
	(1)	(例) 心をこめて(育てた) (5字) ※「心」が平仮名表記でも可。	・「たんせいこめて」の言い換えとして妥当な表現であれば正答とする。その場合、「思い」「大事に」「大切に」等の心的な表現が必要である。例として「思いをこめて(6字)」「大切にしながら(7字)」「大事に思いながら(8字)」等がある。
	二	(例1) 同じと考える立場の解答例 わたしは、同じだと考えます。国語辞典の「てれる」の意味にも、はずかしく思うことと書かれてあるし、美月の手紙にも「はずかしくて」と書かれているからです。(75字) (例2) ちがうと考える立場の解答例 ぼくは、ちがうと考える。国語辞典の「はずかしい」にはよくない意味が多いけれど、美月はつぼみさんによいことをたくさんしている。てれ屋の方がよいイメージがある。(78字)	・以下の三つの条件を全て満たし正答とする。なお、常体・敬体の混在、3字までの誤字脱字は許容する。 ①最初に自分の立場を書いている。立場に正誤はない。 ②理由に、国語辞典で調べた言葉の意味と、美月の行動を取り上げている。ただし、①で書いた自分の立場と内容に整合性があること。 ③60字以上、100字以内にまとめて書いている。

学習状況調査 小学校第5学年 社会 採点基準

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	しせつ名	イ	・ひらがなでも正答とする。
	(1) わけ	(例) ・川から水を取り入れているから。 ・わたしたちの学校に水を送っているから。 ・川から水を取り入れて学校や地いきに水を送った後、川へ水が流れているから。	・多少の誤字脱字があっても、わたしたちの学校に水を送っていることが分かる内容であれば正答とする。 ・「わたしたちの学校」の学校の表現は、「学校」や「地いき」、「家」などでもよい。
	(2)	イ ウ	・両方できて正答とする。 ・順不同。
2	(1)	(例) ・通信指令室の人が、消防しょに連絡をしたから。	・多少の誤字脱字があっても通信指令室から連絡がされたことが分かる内容であれば正答とする。 ・資料から捉えられない内容は誤答とする。
	(2)	(例) ・道がせまく歩道がない。	・多少の誤字脱字があっても正答とする。 ・両方の資料から読み取れる事実を取り出した内容であれば正答とする。例えば、資料2から読み取れることとして「道の狭さ」、資料3から読み取れることとして「トラックなどの車が通る」や「歩道がない」がある。
3	(1)	イ	
	(2)	ア	
	(3)	(例) ・(B駅を出て、)北に向かって進みます。温泉をすぎたら、北西に向かう道を進むとひきこさんの家があります。	・「温泉」を「北西」に進むことが書かれていること。 ・文章がうまくつながらない部分があっても、B駅からひきこさんの家までの道順について、概ね説明できていれば正答とする。
	(4) 記号	イ	・両方できて正答とする。 ・西側が多いと思われる理由か、東側が少ないと思われる理由か、いずれかについて触れていれば正答とする。 ・例に挙げた記述以外でも、根拠として妥当と考えられる内容は正答とする。
4	(1) ア	1 (と) 2	・2と1でも正答とする。
	イ	1 (と) 3	・3と1でも正答とする。
	(2)	(例) ・1610年に越前ぜきが完成し、新しい水田がつくられた。	・例示以外の文でも、資料2の地図資料から分かることと、資料4の年表から分かることとそれぞれが含まれていれば、正答とする。 (資料2から分かることの例) ・新しい水田は大釜・篠木・大沢に広がる ・越前ぜきの南側に新しい水田が広がる ・越前ぜきは新しい水田の北側にできた (資料4から分かることの例) ・越前ぜきが完成してから280年後に石碑がたてられた。 ※年表を計算して求めたことが書かれていても内容が合っていれば正答とする。 ・多少の誤字脱字は、内容が正しければ正答とする。 ・用水路の長さや水田の面積、土地の高低差など、条件以外の資料のことしか含まれていない場合は、誤答とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意		
5	(1)	イ		
	(2)	ア	C	
		イ	D	
		ウ	F	
(3)	りんご	・かたかなでも正答とする。		
6	(1)	下北(半島)	・ひらがなでも正答とする。	
	(2)	岩手(県)	・ひらがなでも正答とする。	
	(3)	(例) ・道路 ・空港 ・航路	・「道路」「空港」「港」「航路」「空路」から二つ書かれていれば正答とする。 ・表現が異なっても同意であれば正答とする。 ・「鉄道」に関する内容は誤答とする。	
7	(1)	①	(例) ・山地が多い ・平地が少ない	・多少の誤字脱字やひらがなであっても、「山地が多い(広い)」もしくは「平地が少ない(狭い)」ことのどちらかが分かる書きぶりであれば正答とする。 ・吹き出しの台詞にうまくつながらない書きぶりでも、上記の基準を満たしていれば正答とする。
		ア	3	・2.9から3の間の数値も正答とする。
	(2)	イ	山地	・ひらがなでも正答とする。 ・「山」でも正答とする。
		②	(例) ・長さは短く、流れは急	・多少の誤字脱字やひらがなであっても、長さは短いこと、流れは「勢いよく流れる」など急流であることの二つが分かる書きぶりであれば正答とする。
8	(1)	野菜	・ひらがなでも正答とする。	
	(2)	(例) ・(なぜ、)米の生産額はへっているの(だろうか?) ・(なぜ、)野菜の生産額はふえているの(だろうか?) ・(なぜ、)果物や麦類の生産額は、あまり変化がないの(だろうか?)	・資料から読み取った事実に基づいた疑問であれば正答とする。 ・「なぜ、米のとれる量はへっているのだろうか?」等は、生産額という言葉を使っていないので、誤答とする。	
	(3)	(例) ・気候	・この設問は、既習事項である「わたしたちの国土」の学習内容と米づくりを関連付けた思考を求めている。よって、「わたしたちの国土」の主な学習内容である気候(気温、降水量、日照時間、季節風など)に関する記述であれば、正答とする。	
9	(1)	B	大西洋	・両方できて正答とする。
		C	大西洋	・「大西洋」など多少の誤字は正答とする。
		D	インド洋	
(2)	(例) ・そのまま小さく	・ひらがなでも正答とする。 ・「小さく」「縮小」など、同意の表現であれば、正答とする。		

学習状況調査 小学校第5学年 算数 採点基準

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1)	ア 460	<ul style="list-style-type: none"> すべてできて正答とする。
		イ 0.01	
		ウ 713	
	(2)	ア 360	
		イ 40	
		ウ 40	
(3)	イ		
2	(1)	6.04	<ul style="list-style-type: none"> $1\frac{4}{5}$も正答とする。 $(10 \times 9) - (6 \times 3)$、 $4 \times 3 + 4 \times 6 + 6 \times 6$も 正答とする。 式があていれば正答とする。
	(2)	1.71	
	(3)	64.885	
	(4)	$1\frac{4}{5}$	
	(5)	$10 \times 9 - 6 \times 3$	
3	(1)	$1\frac{2}{5}$ (L)	<ul style="list-style-type: none"> $\frac{7}{5}$Lも正答とする。
	(2)	たろう ウ	
		たけし エ	
		ひとみ ア	
4	(1)	㊸ $30 + 45$	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「$30 + 45 =$」等、=で終わる記述も正答とする。 式に単位(°)を付けても正答とする。 $45 + 30$も正答とする。 複数の式でも正答とする。 計算結果を書いても正答とする。 式があていれば、計算結果は問わない。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> 分割した式では、計算結果に誤りがあっても、考え方が正しければ正答とする。 思考の過程が読み取れる次のような解答も正答とする。 $180 + 20 - (60 + 45)$ $180 - 60 - 45 + 20$ $180 - (60 + 45) + 20$ $180 - (60 + 45 - 20)$ $60 - 20 = 40, 180 - (45 + 40)$ $45 - 20 = 25, 180 - (60 + 25)$
		㊹ $180 - (90 + 45)$	
	(2)	$180 - (60 + 45 - 20)$	

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
5	(1)	形と大きさが同じ三角形が4つできる (なかま)	・「形と大きさが同じ直角三角形が4つできる」も正答とする。
	(2)	辺の長さがすべて等しい	・「4つの辺の長さが等しい」も正答とする。
	(3)	① 角あ (と) 角え (が等しい)	<ul style="list-style-type: none"> ・両方でできて正答とする。 ・「角」がついていなくても正答とする。 ・辺あお (と) 辺いえ、辺あい (と) 辺おえ等対応する等しい辺を記述しても正答とする。 ・①と②は順不同。
		② 角い (と) 角お (が等しい)	
(3)	③ 向かい合う角の大きさ	<ul style="list-style-type: none"> ・①、②と③が整合しており、正しい場合は正答とする。 (例：①、②に対応する等しい辺を記述し、③に「向かい合う辺の長さが等しい」を記入している場合は正答とする。) 	
6	(1)	オ	・「面オ」も正答とする。
	(2)	サ 1 (まい)	・すべてできて正答とする。
		シ 0 (まい)	
		ス 2 (まい)	
		セ 2 (まい)	
(3)	190 (cm)		
7	(1)	チーズケーキ (と) オレンジジュース	・順不同。
	(2)	① 7 ② 1680	<ul style="list-style-type: none"> ・両方でできて正答とする。 ・「1,680」も正答とする。
8	(1)	ア 3	・「おはじきの数」も正答とする。
		イ 使うおはじきの数	
	(2)	$\triangle = \bigcirc \times 3$	・ \bigcirc と \triangle と3の関係が正しく表されていれば正答とする。
(3)	24		

学習状況調査 小学校第5学年 理科 採点基準

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1)	①	ア
		②	ウ
	(2)	ウ	
2	(1)	図1	直列つなぎ
		図2	へい列つなぎ
	(2)	イ	
(3)	(例) Bのかん電池を取り外しても、電流の強さはほとんど変わらない	・「電流が流れている」「回路がつながっている」など、電流の強さについてふれていなければ誤答とする。	
3	(1)	みどり	
	(2)	記号	ウ
		言葉	じょう発
(3)	イ		
4	(1)	星ぎ早見	・「星座早見盤」「早見盤」など、市販の教材名でも正答とする。 ・誤字やひらがな表記であっても星ぎ早見と書こうとしていれば正答とする。
	(2)	エ	
	(3)	(例) オリオンぎのまわりの星を目印にした	・「動く物を目印にした」など、動かない地上の物を目印にして観測していないことが書かれていれば正答とする。
	(4)	ア	
5	(1)	ウ	
	(2)	エ	
6	(1)	記号	エ
		説明	(例) おもりの中心までの長さを20cmにするとよい。
(2)	(例) 約25cm	・「20cmから30cmの間の長さ」など、20cmから30cmの間の長さであることが分かれば正答とする。ただし、「20cm」「30cm」は誤答とする。	
7	(2)	①	言葉 温度
		②	ウ
		①	(例) 金ぞくは温度が上がると、体積がふえるから。
	(3)	②	イ
8	(1)	記号	ウ
		わけ	(例) 空気が送られているから。
	(2)	ア、ウ、エ	・すべてできて正答とする。(順不同)
	(3)	ヨウ素液	・誤字やひらがな表記であってもヨウ素液と書こうとしていれば正答とする。
(4)	ア		

学習状況調査 中学校第2学年 国語 採点基準

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
1	一	(例) ・野生動物による食害が深刻だということ。	・次の二つの条件を満たして解答しているものを正答とする。 ①「野生動物」「食害」の二語が使われていること。 ②文意が通ること。 ・全て平仮名記述でも正答とする。	
	二	ウ	・平仮名でも正答とする。 ※記号で解答するものについては以下同じ扱いとする。	
	三	ア		
2	一	(1) なんい	・(1)は「ど」まで書いても正答とする。 ・(2)は送り仮名を書いても正答とする。	
		(2) そな(える)		
		(3) ほうそう		
	二	(1) 収録	・常用漢字表中「(付)字体についての解説」も確認すること。 ・(2)は送り仮名を書いても正答とする。	
		(2) 築(く)		
		(3) 混在		
三	(1) (誤)体 → (正)対	・常用漢字表中「(付)字体についての解説」も確認すること。 ・単語や文節でも正答とする。		
	(2) (誤)貸 → (正)借			
3	一	ならん		
	二	イ		
	三	見ると	・「見れば」も正答とする。 ・「見」を平仮名で記述しても正答とする。	
4	一	① 名詞		
		② 副詞		
	二	エ		
	三	記号	ウ	・両方できて正答とする。 ・理由は、「大分類」「請求記号(背表紙のシールにある番号)」の二語を使用して、正しい記号に導いていれば、正答とする。 ・文末は、「～から」でなくても正答とする。
		理由	(例) ・【資料1】から、図書の背表紙のシール番号は請求記号で、『平家物語』の請求記号は13、大分類は9である。【資料2】の大分類ごとの棚の中で、請求記号「13」はウの棚にあるから。	

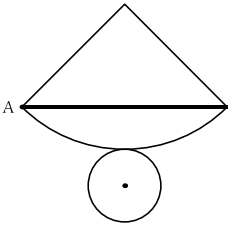
問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
5	一	ウ	
	二	イ	
	三	工夫 (例①) ・歯切れ良く、盛り上げながら読む。 (16字)	<ul style="list-style-type: none"> ・両方できて正答とする。 ・三つの条件を満たし、工夫と理由が関連していれば正答とする。 ・最後の句点の有無は採点の基準としない。 [工夫について] <ul style="list-style-type: none"> ・「速度を上げて～」、「テンポ良く～」、「力強く～」、「ゆっくりと～」など、音読の工夫が明確であるものを正答とする。 ・文末は「～読む」でなくても正答とする。 [理由について] <ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容や音読の工夫と整合性がないものは誤答とする。 ・文末は、「～から」でなくても正答とする。
		理由 ・としちゃんが渡船と競っている緊迫した状況だから。(24字)	
	工夫 (例②) ・たたみかけるように、一気に読む。 (16字)		
	理由 ・としちゃんが走っている様子が中継放送みたいだから。(25字)		
四	(例) ・としちゃんが渡船と競争し、走りきった行動(こと)。 ・最後まで渡船と走った行動(こと)。	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容と整合性のないものは誤答とする。 ・文末は「～行動(こと)」でなくても正答とする。 ・文末の句点の有無は採点の基準としない。 	
6	一	安定	
	二	D	
	三	(例) ・チェーンとクランクペダルとを組み合わせ、駆動輪を後輪にすることができたから。 (38字)	<ul style="list-style-type: none"> ・文末は、「～から」でなくても正答とする。 ・文末の句点の有無は採点の基準としない。
	四	① (例) ・遠いところまで、少しずつ広い範囲に水をまくことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・両方できて正答とする。 ・「じょうろ」と「やかん」を対比し、「機能」と「形」について述べられていれば正答とする。 ・「注ぎ口」について、「機能」と「形」が関連付けられていなければ誤答とする。
② ・本体に近いところに注ぎ口があり、口は一つの穴となっている。			
7	(例) バスケットボール部は現在、二年生八人、一年生十人の十八人で活動しています。地区大会ベスト四を目標に、体育館で練習しています。皆さんの中で、初心者だけど大丈夫かなと心配している人はいませんか。初心者・経験者に関係なく、みんな一緒に練習しているので、心配は無用です。バスケットボールに興味のある人は、体育館に来て、一度体験してみてください。たくさん参加を待っています。(183字)	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの条件を満たしていれば正答とする。 ・内容が条件に沿っていれば、表記の誤り(誤字・脱字、送り仮名の誤り等)や、原稿用紙の使い方の誤りは問わない。 	

学習状況調査 中学校第2学年 社会 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) 大西洋	・ひらがな記述や誤字があっても、「大西洋」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) エ	
	(3) 午後2時に電話をすればよい。	・日本の時刻が入っていて同意文であれば正答とする。 ・14時でもよい。 ・時刻が誤っているものは誤答とする。
	(4) ア	
	(5) イスラム	・イスラム教でもよい。
2	(1) イ エ	・順不同
3	(1) 公海	・ひらがな記述や誤字があっても「公海」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) 中部	・ひらがなや誤字があっても「中部」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
4	(1) 森林地帯が開発されたから。	・開発されたことにふれていること。 ・「道路、鉄道、ダムなどがつくられたから」も正答とする。 ・同意文も可とする。 ・焼畑が行われたなど、資料から読み取れないことを書いているものは誤答とする。
	(2) ウ エ	・両方でできて正答とする。 ・順不同。
	(3) ア	
	(4) イ	
	(5) イ	
5	(1) A 中世	・ひらがな記述や誤字があっても「中世」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	B 江戸	・ひらがな記述や誤字があっても「江戸」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) ウ	
(3) 武士	・ひらがな記述や誤字があっても「武士」と書こうとしている意図が認められれば正答とする ・武家でもよい。	
6	(1) 後漢	・ひらがな記述や誤字があっても「後漢」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) エ	
	(3) 卑弥呼	・ひらがな記述や誤字があっても「卑弥呼」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
7	(1) 十七条の憲法	・ひらがな記述や誤字であっても、「十七条の憲法」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) 班田収授法	・ひらがな記述や誤字であっても、「班田収授法」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(3) エ	
	(4) 飛鳥 ア 奈良 ウ 平安 イ	・すべてできて正答とする。
8	(1) A 執権	・ひらがな記述や誤字があっても、「執権」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	B 管領	・ひらがな記述や誤字があっても、「管領」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。
	(2) ウ	
	(3) イ	
(4) 水墨画	・ひらがな記述や誤字があっても、「水墨画」と書こうとしている意図が認められれば正答とする。	

学習状況調査 中学校第2学年 数学 採点基準

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
1	(1)	-0.3		
	(2)	$-\frac{13}{20}$		
	(3)	ウ		
	(4)	(例) -3 × (-2) = 6 を考えると、-3 に負の数の -2 をかけると、積の 6 はもとの数 -3 より大きくなるから。	<ul style="list-style-type: none"> ・反例となる式だけ書いても正答とする。 ・もとの数が 0 の場合を書いても正答とする。 	
2	(1)	エ		
	(2)	$h = \frac{2S}{a}$	<ul style="list-style-type: none"> ・ $h =$ がなくても正答とする。 	
3	(1)	イ		
	(2)	$5(x-3) = 3x-5$	<ul style="list-style-type: none"> ・ $3x-5 = 5(x-3)$ も正答とする。 ・ $(x-3) \times 5 = 3 \times x-5$ など \times が入っても正答とする。 	
	(3)	ア		
	(4)	$x = 3、y = -2$	<ul style="list-style-type: none"> ・ $x、y$ の両方ができて正答とする。 	
4		(例) 五角形の 1 辺を囲んだ基石の個数は n 個で、辺が 5 辺だから、 $5n$ 個になる。 しかし、頂点の部分にある基石 5 個を 2 回数えているので、1 回分をひくと基石全部の個数になる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 辺が n 個で、その 5 倍を求め、頂点の 5 個をひくことの説明ができていれば正答とする。 	
5	(1)	①	$(-2、4)$	
		②	$y = -\frac{8}{x}$	
	(2)	①	$y = 9$	
		②	値 $y = 3$ (例) $x = 2$ のとき $y = 6$ を反比例の式に代入して式を求めると、 求め方 $y = \frac{12}{x}$ となる。 この式に $x = 4$ を代入して、 $y = \frac{12}{4} = 3$	<ul style="list-style-type: none"> ・ 値と求め方の両方ができて正答とする。 ・ 積一定のことから $12 \div 4 = 3$ を書いても正解とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
6	(1)	90 (km)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答えと理由の両方できて正答とする。 ・ 内容があっている式の記述だけでも正答とする。
	答え (2) 求め方	4500 (円) (例) 1か月の走行距離は $30 \times 20 = 600$ (km)。 A車は1Lで30km走行できるから $600 \div 30 = 20$ (L) のガソリンが必要。 B車は1Lで12km走行できるから $600 \div 12 = 50$ (L) のガソリンが必要。 ガソリンの差は $50 - 20 = 30$ (L) だから、ガソリンの代金の差は $150 \times 30 = 4500$ (円)。	
7	(1)	ウ	
	(2)	120 (度)	
8	(1)	(例) 辺BCと辺AEは同じ平面上にあって、延長すると交わるから。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 延長すると交わること又は同一平面上にあることが書かれていれば正答とする。
	(2)	① イ ② オ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2つともできて正答とする。
9	(1) ①		
	②	4π (cm ²)	
(2)	(例) 球の体積 $= \frac{4}{3} \times \pi \times 3^3 = 36\pi \text{ cm}^3$ 円柱の体積 $= 3 \times 3 \times \pi \times 6 = 54\pi \text{ cm}^3$ 球の体積 : 円柱の体積 $= 36\pi : 54\pi$ $= 2 : 3$		
10	(1)	3 (回)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平均値よりも中央値又は最頻値で比較するほうがよいことを書いていけば正答とする。 ・ 中央値又は最頻値の記述がなければ誤答とする。
	(2)	(例) 11人中3番目に多い回数であるから、決してできないほうではない。 この場合、平均値6回と比べるよりも、中央値の3回で比べるほうがよい。	

学習状況調査 中学校第2学年 理科 採点基準

※ 特別の指定がない限り、平仮名で書いても正答とする。

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意
1	(1) ①	エ	
	(1) ②	酸	
	(2)	(例) 有毒な	・同意文は正答とする。 ・「体に害を与える」等の内容も正答とする。
2	(1) A	蒸発させる	・同意文は正答とする。
	(1) B	46.0 (g)	・Bは、「46g」も正答とする。
	(2)	ア	・両方できて正答とする。
	(3)	ウ	
3	(1) ①	裏側	・「裏」も正答とする。
	(1) ②	ウ	
	(2)	(例)減った水の量のCからDを引く。	・式に表さなくても、同意表現は正答とする。 ・「C-D」、「A-B」も正答とする。
4	(1)	イ	
	(2)	(例) 光合成によって吸収した二酸化炭素の量と呼吸によって出した二酸化炭素の量が等しかったため。	・同意文は正答とする。
	(3)	エ	
5	(1) ①	ア 全反射	・両方できて正答とする。
	(1) ②	エ 屈折	・両方できて正答とする。
	(2)	(例) 音の速さが光の速さより遅いため。	・同意文は正答とする。
6	(1)	フックの法則	
	(2)		・作用点から右方向へ、6目盛りの長さの矢印がかかれば正答とする。ただし、直線でかかっていることとする。
	(3) 記号理由	イ (例) 浮力がはたらくため	・両方できて正答とする。
7	(1) ①	石英	・カタカナでも正答とする。
	(1) ②	(例) ねばりけが強い。	・同意文は正答とする。
	(2)	イ	
8	(1)	柱状図	
	(2)	エ	
9	(1)	CO ₂	
	(2) ①	A (=) B	・両方できて正答とする。
	(2) ②	B (>) C	
10	(1)	(例) カイロの中の鉄粉が空気中の酸素と反応することができないから。	・同意文は正答とする。
	(2)	(例) 鉄粉がすべて酸化してしまったから。	・同意文は正答とする。 ・十分に酸化したものは正答とする。 ・「反応」も正答とする。
	(3)	ア	
11	(1)	(例) 空気に触れる表面積が大きくなり、効率よく酸素と二酸化炭素の交換ができる。	・「表面積が大きくなる」「効率よく」についての内容が含まれていれば正答とする。
	(2)	イ	
12	(1)	麦芽糖	・「ブドウ糖」も正答とする。
	(2)	エ	
	(3)	(例) デンプンから麦芽糖への変化がだ液のみののはたらきによることを明らかにするため。	・同意文は正答とする。 ・「麦芽糖」を、「ブドウ糖」「他の物質」(同意も可)と解答しても正答とする。

学習状況調査 中学校第2学年 英語 採点基準

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	
1	(1) イ		
	(2) ア		
	(3) エ		
2	(1) イ		
	(2) エ		
	(3) イ		
3	イ		
4	(1) are	・つづり字の誤りは誤答とする。	
	(2) studies	・大文字、小文字の誤りは誤答とする。	
	(3) is		
	(4) did		
	(5) Does		
5	(1) ウ		
	(2) ア		
	(3)	① オ	
		② ア	
6	(1)	① イ	・すべてできて正答とする。
		② ウ	
		③ イ	
	(2)	① ウ	・両方できて正答とする。
		② ア	
7	(1) What sport do you play	・大文字、小文字の誤りは誤答とする。	
	(2) Where were you playing		
	(3) Please come to my house		
8	(1)	① ウ	
		② イ	
	(2)	(エ) → (イ) → (ア) → (オ) → (ウ) → (カ)	・すべてできて正答とする。
9	(1) (What) (time) do you (go) to school?	・すべてできて正答とする。 ・大文字、小文字の誤りは誤答とする。 ・内容が適切で、文法上正しい文であれば正答とする。	
	(2) (I) (practice) it (on) Saturdays.	・(1)のgoはget、comeでもよい。(2)のIはWeでもよい。またpracticeはdo、playでもよい。(3)のhaveはkeepでもよい。	
	(3) (How) (many) (cats) do you (have) ?		
10	(例) テーマの番号 (①) I can play baseball. I know a good park for baseball. Let's go there and play it. (17) (例) テーマの番号 (④) The city library is very nice. You can do your homework and read your favorite books. Let's go there. (19)	・選んだテーマによって正誤はない。 ・選んだテーマに関する内容が適切で、文法上正しい文であれば正答とする。 ・つづり、符号、大文字、小文字などの表記上の誤りは、全体で3か所まで認める。 ・15語以上で構成されていて正答とする。	